

名駅南 まちづくり方針

MEIEKIMINAMI

概要版

つくってつながり、つながってつくる。

「創造・交流タウン名駅南」



令和6年3月
名古屋市

はじめに

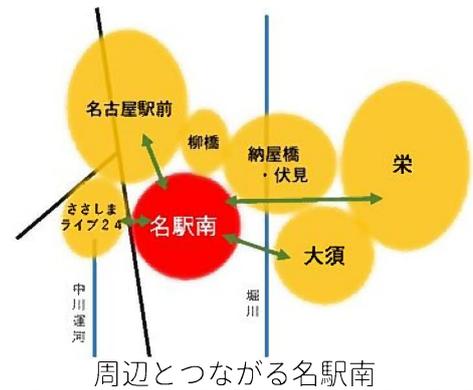
名駅南は、周辺の様々な地区とつながり、都心の回遊性を高める重要なエリアです。

リニア開業効果を楽しみ、ユニバーサルデザインに配慮した安心・安全・快適で、魅力あふれるまちづくりを進めるために、「名駅南まちづくり方針」を策定します。

- まちづくりの視点
 - 居心地の良いウォークアブルな空間づくり
 - クリエイティブな活動を支える寛容な環境づくり
 - 多様な主体がつながり、お互いの顔の見える関係づくり



対象範囲



周辺とつながる名駅南



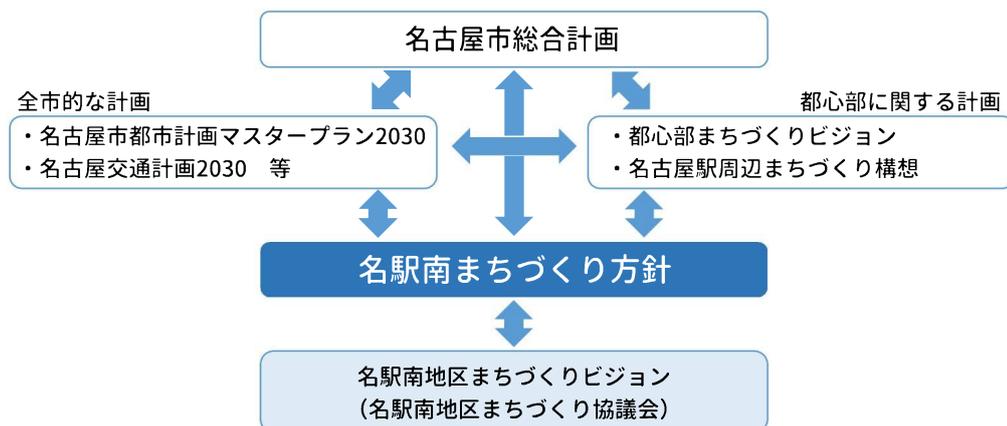
上空から望む名駅南

2017年10月26日

提供：名駅南地区まちづくり協議会

位置づけ

この方針は、本市の上位関連計画等を踏まえるとともに、「名駅南地区まちづくりビジョン」とも連携していきます。



まちの将来像

名駅南では、「まちの将来像」を掲げ、地域での様々な活動を通して、人が人につながり、人が育ち、まちとつながり、まちをつくっていきます。さらに、まちとまちがつながることによって、ひと・まち・文化の交流を活性化し、創造性豊かなまちづくりを目指します。

つくってつながり、つながってつくる。

「創造・交流タウン名駅南」

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



まちづくりの方針

まちの将来像を実現するために、4つの「まちづくりの方針」に沿って、公民連携により取り組みを進めていきます。

【方針 1】

賑わいがあふれる
ウォーカブルなまちづくり

【方針 3】

新たな体験を誘発し
様々な挑戦を支える
クリエイティブなまちづくり

【方針 2】

公民の投資により
再生するまちづくり

【方針 4】

地域の力で
地域を育てるまちづくり

【まちづくりの展開イメージ】

まちづくりを展開する中心的なエリア
開発促進重点エリア
沿道活性化エリア

主な道路・交差点の空間再生イメージ
(仮称)名駅南通 三蔵通
下広井町線 名駅通

名駅南の現状と課題

現状

《名駅南の地域活動》

学区の活動

六反学区では、持続可能な地域づくりやコミュニティの活性化に向け、六反公園での花飾り活動、星槎名古屋中学校での盆踊り、山車行事（唐子車）、防災訓練などの様々な地域活動が行われています。



花飾り活動



山車行事（唐子車）

まちづくり協議会のエリアマネジメント活動

名駅南地区まちづくり協議会では、地区内の企業が中心となり、地区の持続的な発展と価値向上を目指し、様々なエリアマネジメント活動が行われています。



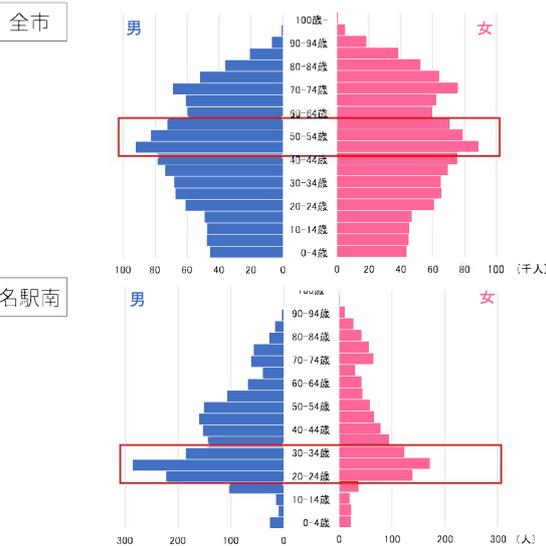
名駅南まち歩き MAP

クリエイティブチャレンジ

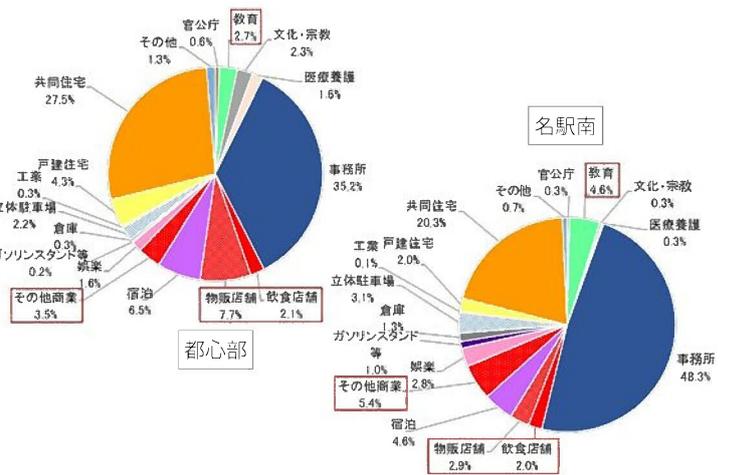
名駅南では、公民のまちなか空間を活用したクリエイターによるパフォーマンスや展示などのクリエイティブなまちづくりの取り組みが行われています。



クリバこでの演劇パフォーマンス



名古屋市と名駅南地区との男女別年齢別夜間人口構成（2020年）
（資料：2020年国勢調査を基に作成）



都心部と名駅南地区との建物主要用途別延床面積構成比の比較（2021年）
（資料：名古屋市都市計画基礎調査を基に作成）

課題

土地利用の促進	駐車場などの低未利用土地における暫定的な活用や高度利用	交通	近年の自動運転などの社会実験を踏まえた新たな技術への対応
都市機能の強化	公共施設整備・改善による都市基盤の強化	地域コミュニティ・ブランド	クリエイティブ活動の地区全体への波及・充実
	増加する人口、世帯数に基づく需要を踏まえた生活利便施設の導入		新しい住民の地域活動への参画による地域コミュニティの活性化
賑わい創出	地域資源である祢宜公園や六反公園の有効活用	安心・安全	広幅員道路による地域分断の解消
	名古屋駅前、ささしまライブ24（中川運河）、柳橋、納屋橋などの周辺エリアとの連携の強化		地区の特色やイメージの創出や発信
	沿道店舗等と一体となった道路空間の多様な活用		大規模災害に備えた防災性能・災害対応力の強化
			バリアフリー化など安心・安全で快適な道路空間の確保

名駅南の周辺動向

名駅南の周辺には、都心の様々な特徴的なエリアがあり、SRT 導入に向けた社会実験も実施されています。名駅南は、こうした周辺エリアとつながり、都心全体（特に名古屋駅東エリア）における回遊性の向上に重要なエリアです。



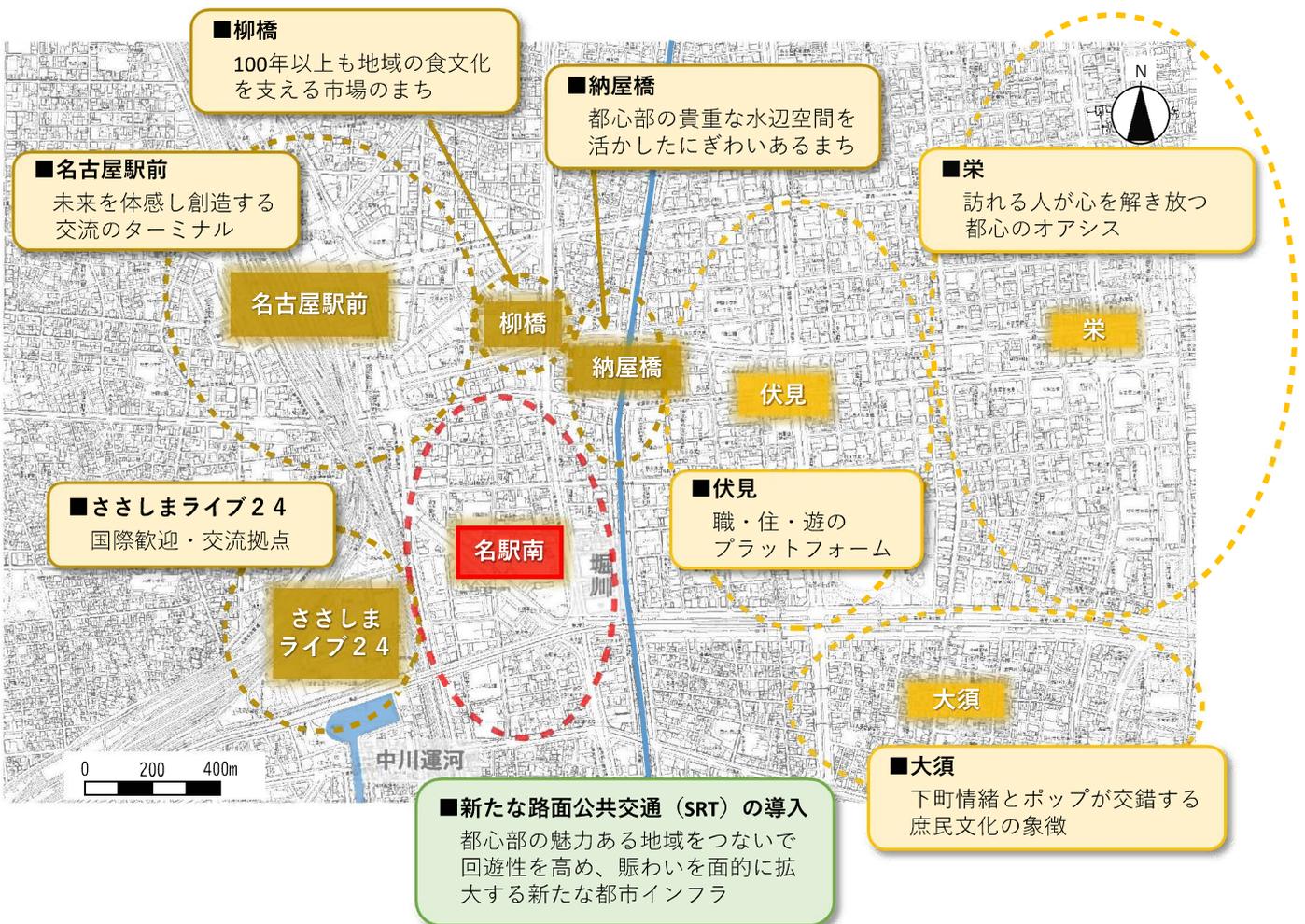
名古屋駅前



柳橋



納屋橋



ささしまライブ24



大須



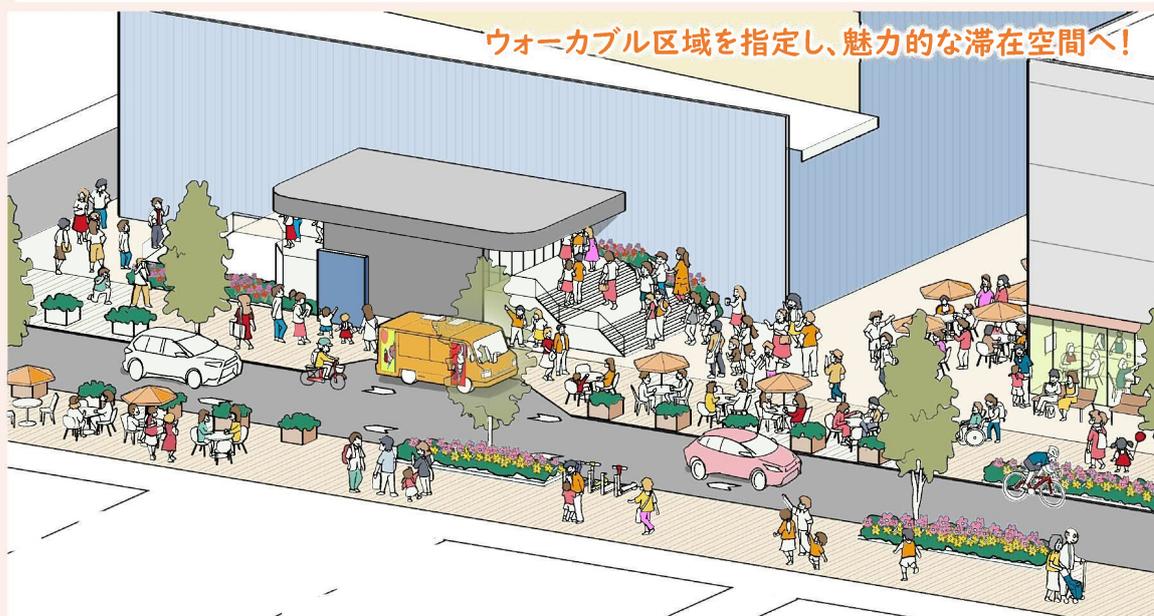
栄

まちづくりの方針

【方針1】賑わいがあふれるウォーカブルなまちづくり

賑わいがあふれる歩行者空間や、居心地の良い滞在空間を創出し、ウォーカブルな（居心地が良く、歩きたくなる）空間への転換を進めます。

「開発促進重点エリア」や「沿道活性化エリア」を中心に、歩行者空間の拡充・改善や、道路空間・公園空間・民地空間（公開空地・低未利用土地）の活用等により、賑わいがあふれるウォーカブルなまちを目指していきます。



【方針2】公民の投資により再生するまちづくり

ウォーカブルな取り組みを支える交通機能の強化や、民間活力を活かした賑わいの強化などにより、まちを再生する取り組みを進めます。

（仮称）名駅南通（笹島線東側区間）や下広井町線等において、都市計画道路の整備・活用等を進めます。また、「開発促進重点エリア」を中心に、都市計画制度等の活用による民間開発の支援を行うとともに、六反公園等での防災施設の設置や地区全体での退避施設等の拡充を行い、公民の投資により再生するまちづくりを目指していきます。



【方針3】 新たな体験を誘発し様々な挑戦を支えるクリエイティブなまちづくり

社会実験の場の提供や、クリエイティブをテーマとしたイベント実施の促進等により、クリエイティブな活動を支え、発信していきます。

「沿道活性化エリア」を中心に、道路空間等を活用した社会実験の実施や、スタートアップ・ベンチャー企業の集積、「クリエイティブチャレンジ」等のクリエイティブ活動の継続・発展等により、新たな体験を誘発し、様々な挑戦を支えるクリエイティブなまちを目指していきます。



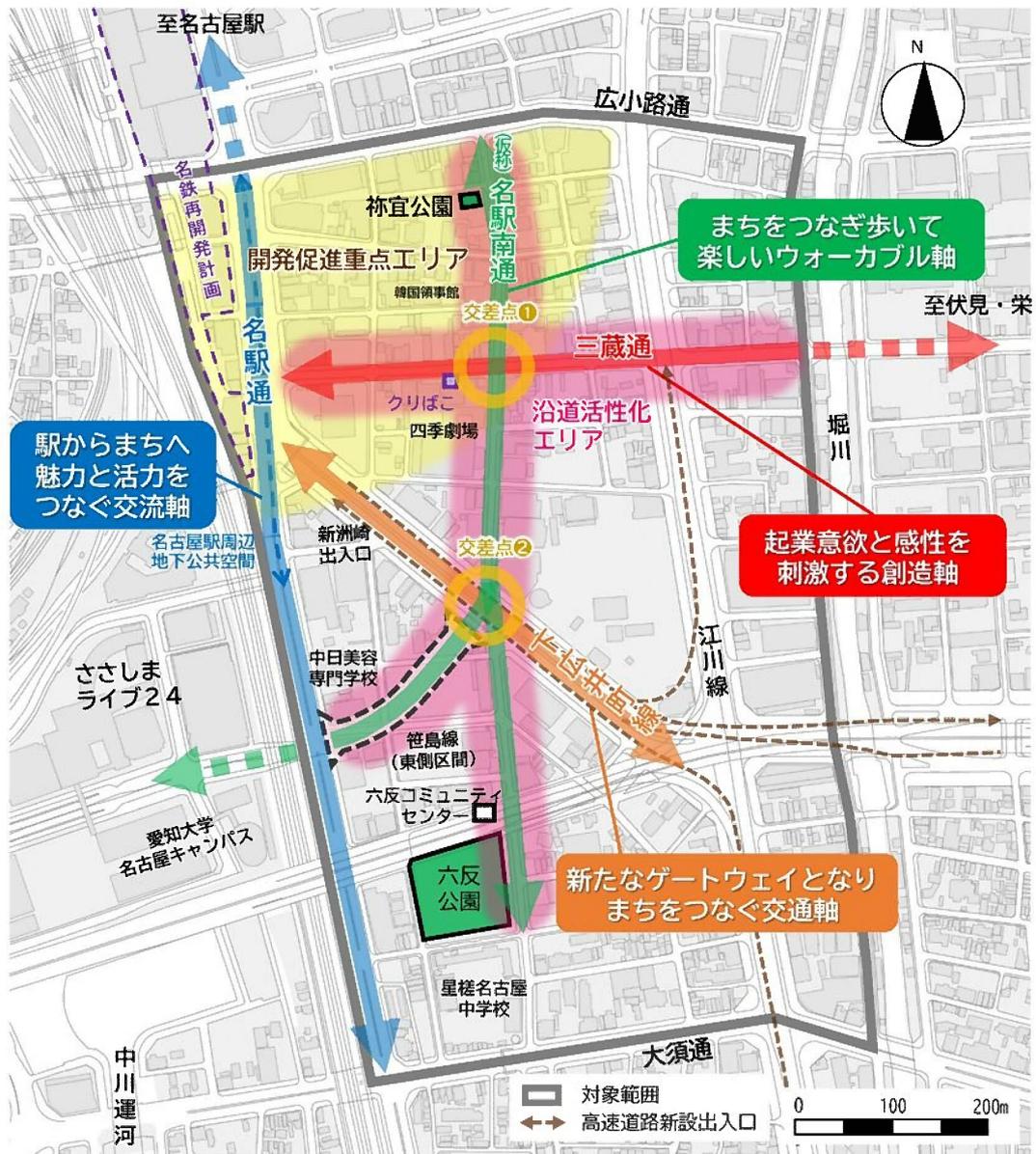
【方針4】 地域の力で地域を育てるまちづくり

住民・企業・学生などの多様な主体の顔が見える関係の構築や、地域の個性を生かしたブランディングを促進し、地域の力で地域を育てる取り組みを進めます。

地区全体において、多様な主体（学区・まちづくり協議会・大学・専門学校等）が連携した取り組みの実施や、地域活動の連携の強化等により、地域の力で地域を育てるまちを目指していきます。



まちづくりの展開イメージ



まちづくりを展開する中心的なエリア

■ 開発促進重点エリア

名駅南の玄関口として、名古屋駅からの来街者を迎え入れ、開発ポテンシャルをまちへ波及させるエリアで、名古屋駅前にふさわしい土地の高度利用と都市機能の集積により、国際的・広域的な拠点形成を図ります。

- 【取り組み例】
- ・都市計画法に基づく各種容積率割増制度等を活用した民間再開発事業の促進
 - ・市街地再開発事業等による事業支援



■ 沿道活性化エリア

名駅南のメインストリートとして、交流や創造的な活動を促し、ウォーカブルなまちづくりを先導するエリアで、三蔵通や(仮称)名駅南通を中心に、道路空間や公園、民地などの一体的な活用や緑化を推進するなど、安心・安全な、快適で魅力ある沿道の形成を図ります。

- 【取り組み例】
- ・「まちなかウォーカブル区域」の指定に基づく各種特例制度の活用等により、交流・滞在空間の充実に促進



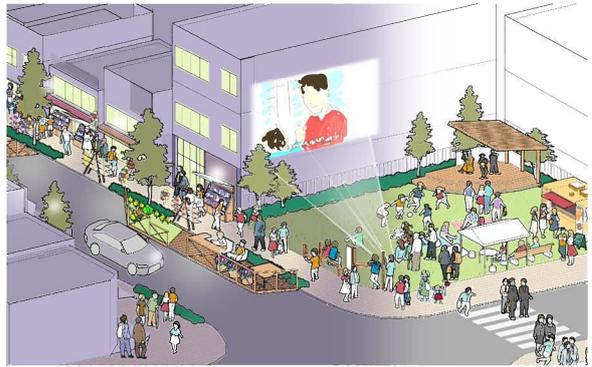
(仮称) 名駅南通 ～まちをつなぎ歩いて楽しいウォカブル軸～



名駅南のメインストリートとしてふさわしい、歩いて楽しいウォカブルな空間をつくります。また、名駅南とささしまライブ24とを結ぶメインストリートとして、両地区を若者、ワーカーなど多様な人が行き来する通りをつくります。

【取り組み例】

- ・オープンカフェ・パークレット・ベンチの設置
 - ・自転車の走行空間の明示（社会実験）
 - ・称宜公園・六反公園の活用
 - ・笹島線東側区間の整備・活用
- など



三蔵通 ～起業意欲と感性を刺激する創造軸～



都心部の主要なビジネス拠点を結ぶ通りとして、起業意欲を促し、クリエイティブな人々を刺激し、挑戦を支える創造性豊かな雰囲気をつくります。

【取り組み例】

- ・オープンカフェ・パークレット・ベンチの設置
 - ・自転車の走行空間の明示（社会実験）
 - ・低未利用土地の暫定活用
 - ・クリエイティブチャレンジ等のクリエイティブ活動
 - ・スタートアップ・ベンチャー企業の集積
- など



下広井町線 ～新たなゲートウェイとなりまちをつなぐ交通軸～



名古屋高速道路（新洲崎出入口）の新設により、広域から名古屋駅への新たなゲートウェイとなるとともに、地域のつながりや交流を深める回遊性の高い歩行空間形成や緑豊かな景観形成などにより、多様な交通モードの空間との両立を図ります。

【取り組み例】

- ・名古屋高速道路（新洲崎出入口）を沿道景観に配慮しながら整備
- など



名駅通 ～駅からまちへ魅力と活力をつなぐ交流軸～



名古屋駅の駅前と名駅南・ささしまライブ24をつなぐとともに、名古屋駅と広域をつなぐ通りとして、歩行者の回遊や交流を促進する快適でゆとりある空間と自動車アクセスの空間との両立を図ります。

【取り組み例】

- ・自転車駐車場の移設
 - ・アクセス改善（横断機能の強化、名古屋駅周辺地下公共空間・集約自転車駐車場等の整備）
- など



実現に向けて

リニア開業後を見据えて、地域住民・事業者・学生・まちづくり協議会・行政などが相互理解を図りながら、各々が担い手となりお互いに連携して、以下のような取り組みを実践していくことで、まちの将来像の実現を図っていきます。

取り組み例

【方針1】賑わいがあふれるウォークラブルなまちづくり

安心・安全な道路空間の確保

歩行者空間の拡充・改善（自転車駐車場の移設・集約、バリアフリー化等）
自転車の走行空間の明示

賑わいあふれる歩行者空間の創出

道路空間・公園空間・民地空間（公開空地・低未利用土地）の活用（マルシェ・キッチンカー・オープンカフェ・パークレット・ベンチ・ゲートサイン等の設置）
建物リノベーションの促進（空き物件の活用）
建物低層部のオープン化やセットバックの促進

居心地が良い滞在空間の創出

道路空間・民地空間の緑化（街路樹・花壇・植栽等の設置）
六反公園・祢宜公園の活用

【方針2】公民の投資により再生するまちづくり

ウォークラブルな取り組みを支える交通機能の強化

都市計画道路の整備（笹島線東側区間・名古屋高速新洲崎出入口の整備）
都市計画道路の活用（笹島線の歩道・名古屋高速の高架下空間の活用）
アクセス改善（SRTの導入、横断機能の強化、名古屋駅周辺地下公共空間・集約自転車駐車場等の整備）

民間活力を活かした賑わいの強化

交通機能の強化による民間開発の誘導
民地空間（公開空地・低未利用土地）の活用、建物低層部の店舗化
都市計画制度等の活用による民間開発の支援

大規模地震に備えた災害対策機能の強化

六反公園等への防災施設の設置
都市再生安全確保計画の推進（退避施設等の拡充）

【方針3】新たな体験を誘発し様々な挑戦を支えるクリエイティブなまちづくり

市民が体感できる社会実験の場の提供

道路空間を活用した社会実験の実施（自転車の走行空間の明示、パークレット等の設置）
最先端モビリティの試走
六反公園・祢宜公園を活用した社会実験の実施（キッチンカー・多機能什器等の設置）

クリエイティブ人材が集まる仕掛けづくりの促進

スタートアップ・ベンチャー企業の集積
既存施設の活用の支援

クリエイティブをテーマとしたイベント実施を促進

「クリエイティブチャレンジ」等のクリエイティブ活動の継続・発展
円滑なイベント活動の実施に必要な手続きの標準化

【方針4】地域の力で地域を育てるまちづくり

多様な主体の顔が見える関係の構築を促進

多様な主体（学区・まちづくり協議会・大学・専門学校等）が連携した取り組みの実施
地域の交流拠点としての取り組みの強化（六反公園・祢宜公園の活用）

伝統から最先端まで新旧織りなす地域の個性を活かしたブランディングを促進

地域活動の連携の強化（山車行事・花飾り活動・クリエイティブチャレンジ等のアート活動等）
新旧住民等の参加を促す取り組みの実施（食をテーマとしたイベントの実施等）
地域活動の情報発信

参考資料：関連データ

■建物用途



名駅南地区の建物主要用途別現況図（2021年）
（資料：名古屋市都市計画基礎調査を基に作成）

■土地利用

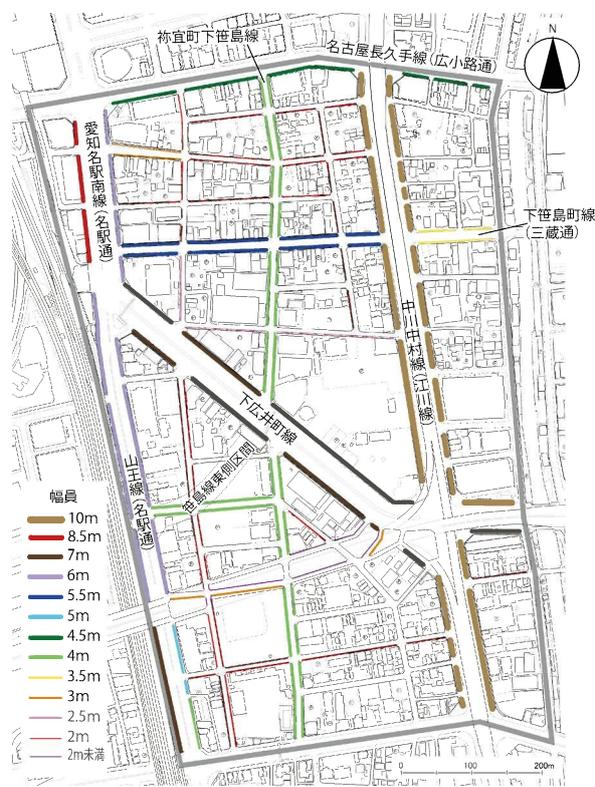


名駅南地区の土地利用現況図（2022年）
（資料：名古屋市都市計画基礎調査を基に作成）

■主要道路・歩道幅員

名駅南地区の主な道路の状況

種類	路線名	幅員・車線	歩道幅員
市道	祢宜町下笹島線	15.0m・1車線	4.0m
市道	下笹島町線（三蔵通）	20.0m・2車線	5.5m
市道	下広井町線	50.0m・10車線	7.0m
県道	中川中村線（江川線）	50.0m・6車線	10.0m
市道	笹島線（東側区間）※整備中	30.0m・4車線	4.3m
主要 地方道	愛知名駅南線（名駅通）※下広井町交差点以北	50.0m・9車線	8.6m(西) 6.3m(東)
主要 地方道	山王線（名駅通）※下広井町交差点以南	32.5m・6車線	6.0m
主要 地方道	名古屋長久手線（広小路通）	30.0m・4車線	4.5m



名駅南地区の主な道路の歩道幅員の状況（2023年）
（資料：道路台帳、都市計画基本図にて図上計測、現地調査を基に作図）



名駅南まちづくり方針 概要版

つくってつながり、つながってつくる。

「創造・交流タウン名駅南」

名古屋市 住宅都市局 リニア関連都心開発部

リニア関連・名駅周辺開発推進課

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

TEL：052-972-3981 FAX：052-972-4171

E-mail：a3980@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp